

SI (School Identity) : キリスト教精神に根ざした価値観を基礎として、国際社会・地域社会に
奉仕できる女性の育成に実践的に取り組む

- * ミッションスクールの女子校を活かした白百合の教育：
多様な生徒を支援、文武両道、女性としての感性を育む
- * 地域社会との交流、連携活動：「笑顔の白百合生」は地域の華！

短期目標：新学習指導要領に基づく八代白百合学園の教育ビジョンの設定・
教職員の一致団結した行動力をもって、生徒と共に地域社会に「笑顔の花」を咲かせよう。

30年度の実践目標：Key-word 「あなた方は、地の塩、世の光である」マタイ5章
校訓（従順・勤勉・愛徳）をベースに、
文武両道：人間力アップと学力アップで充実感あふれる学園！

- * 人間力 11か条：
1) 聴く 2) 共感する 3) 受け入れる 4) 思いやる 5) 理解する 6) 耐える
7) 引き受ける 8) 寛容 9) 存在する 10) ユーモア力 11) 祈る
- * 学力 3か条：新学習指導要領が掲げる3本柱
1) 知識・技能 2) 思考力・判断力・表現力 3) 学びに向かう力・人間力

生徒数：1年 130 2年 105 3年 109 計 344名 (4月10日現在)

① A) 多様な学力向上と進学実績の向上

生徒の可能性を見極め、一人ひとりが進路目標を達成できるようサポートする。

(神様から預かった一人ひとりを大切に)

- あ) 教師の授業力向上：校内研修：年1回の授業公開と授業参観
活気あるわかる授業：教師の声量、豊かな表情・効果的な音読指導等
- い) 英語力の向上：「英語の白百合」として授業の充実・英検受検者数の増加・地域の子供たちへの支援「しらゆりキッズイングリッシュ」の継続・地歴公民科と協力しての国際的教養、多文化共生の涵養、特進・進学コースの課題探求活動の発表
- う) 「高校生のための学びの基礎診断テスト」31年実施の準備：国語・数学・英語
- え) キャリア教育：出前授業・講演、時習館・インターンシップの活用
- お) マナトレ指導・NIEの継続
- か) 各教科会、学年会での協働性及び生徒への個人指導・保健室や外部機関との連携

B) アウトプット力の養成（思考力・判断力・表現力を培う）

- あ) 知識・技能、体験、読後感等（教科内やHR・学年会等での発表・展示）
- い) 諸種の検定受検への挑戦・部活・個人のコンクール、コンテストへの出品、出場
- う) 品格ある白百合生としてのマナー指導：現場指導は全教員で（推進役は各学年の女性教員）

② 部活動・生徒会活動の振興・社会性とリーダーシップの養成

- あ) 高い目標とともに生徒・教員の心身の健康維持
- い) 危機管理（いじめや怪我、事故の防止、保護者との連携）
- う) 他校との交流、強化練習・中学校とのコラボ・地域の行事への参加、演奏など
- え) 地域団体との活動：井上町内会・八代東ロータリー（インターアクトクラブ）・とら太の会
熊本労災病院内ギャラリー写真展、ユニセフ熊本・八代妙見祭・カトリック八代教会
- お) 寮生教育：学生寮職員との連携、「約束ごとを守って仲良く楽しい共同生活」

③ 特別支援教育の充実（SPコース）

- あ) SPコース委員会・学年会・外部機関との連携、教職員間での情報共有 ㊟
- い) 内部規定の見直しと共通理解
- う) 自己評価用の「SP面談シート」や「生活の記録」は、マークシートで。
- え) 漢字検定等受検への挑戦・「総合学習」での取組み・NHK教育講座の視聴
- お) 保護者対象の勉強会、講演会の実施
- か) 任意参加型のプログラム設定

————— 教職員の基本的な姿勢 —————

教育は人なり、人は心なり、心は愛なり、愛は情熱と実践なり

- 学校は、職員（教育職員、事務職員）の教育的情熱と実践力によって支えられるもので、学校経営は職員の総和の所産である。自ら生徒と共に実践し、**率先垂範し**、しかも「常に自分自身を活かし、生徒を活かす」、「常に自分自身を豊かにし、生徒を豊かにする」ことを願い、互いに心をつなぎ、手を携え合う職員集団でありたい。
- 教育は生徒のためのものであるが、また同時に教員の天職の任務でもある。生徒が、八代白百合学園を卒業する時に、“白百合に入学して本当によかった！”と思える教育をしていくことが私たちの責務である。